

2019年度決算実績

2020年5月11日



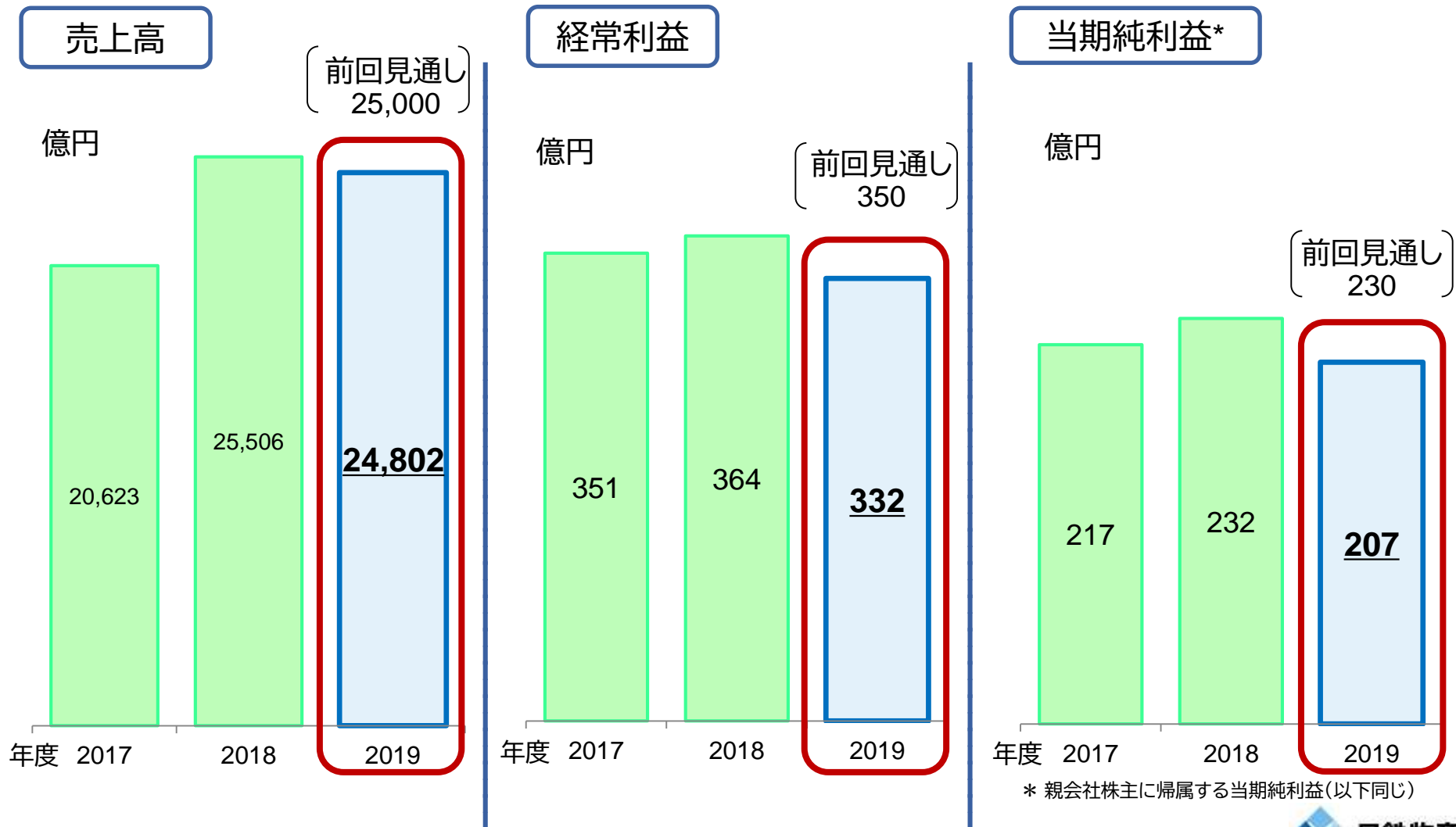
日鉄物産
NIPPON STEEL TRADING

1. **2019年度決算実績および2020年度見通し**
2. **参考資料**

1. 2019年度決算実績および 2020年度見通し

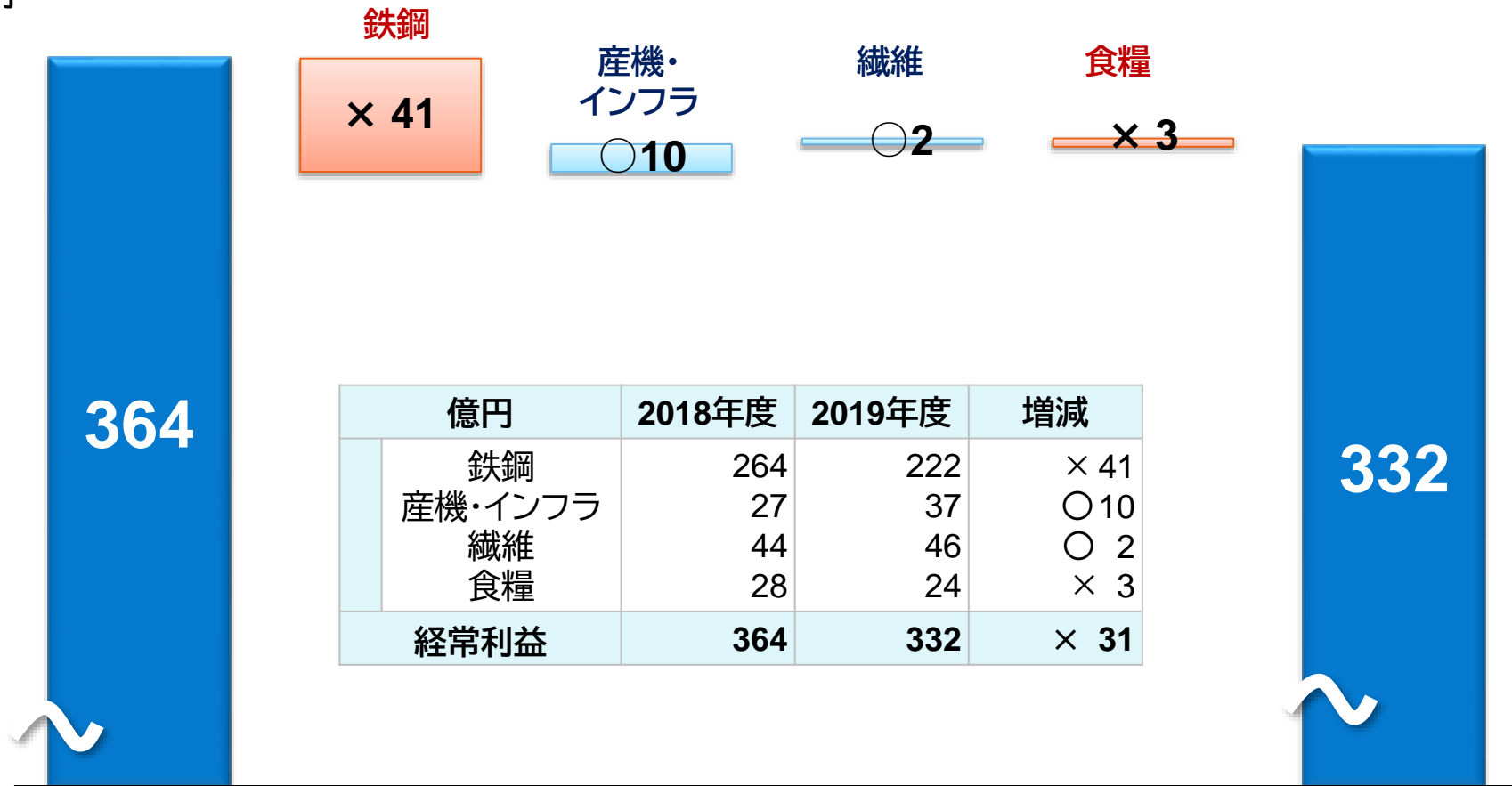
2019年度決算のポイント

- 鉄鋼需要・市況の減速を主体に、経常利益は332億円(前期比×31億円)、当期純利益*は207億円(前期比×25億円)と減益



経常利益増減 (2018年度実績→2019年度実績)

億円



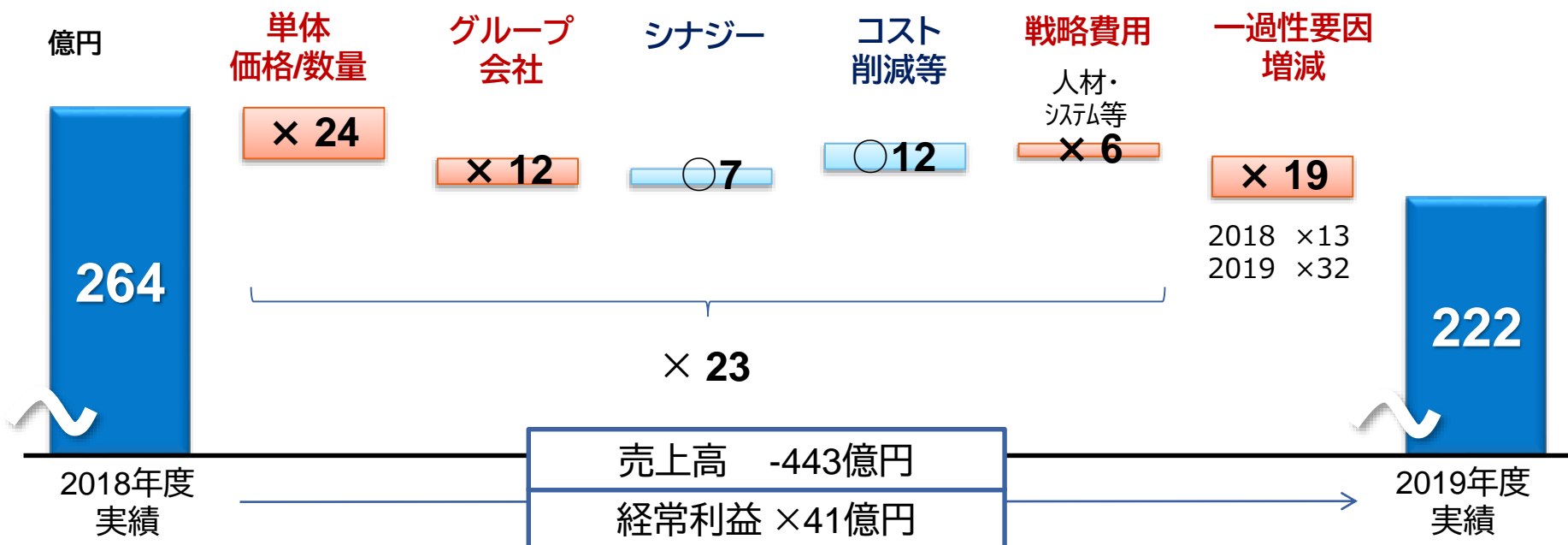
2018年度
実績

為替 110.6¥/\$ → 109.2¥/\$

×31億円

2019年度
実績

鉄鋼事業経常利益増減 (2018年度実績→2019年度実績)

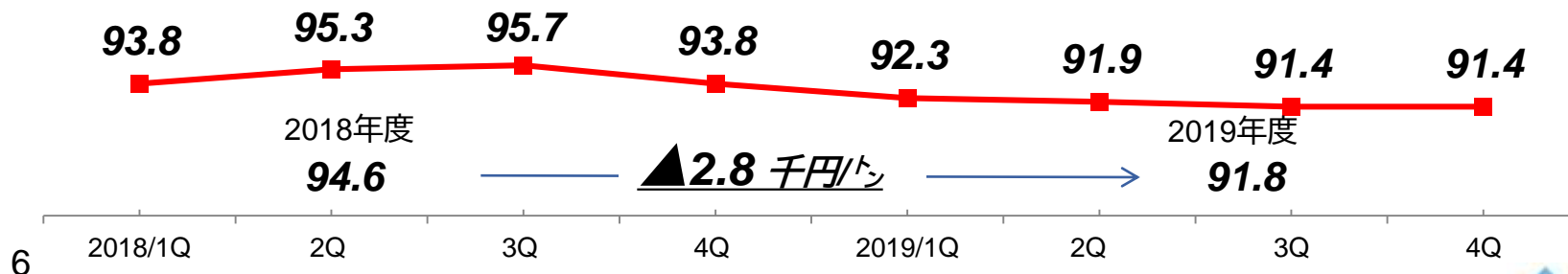


当社連結鋼材取扱量

万ト	2018年度	2019年度	増減
連結計	2,032	1,992	▲40

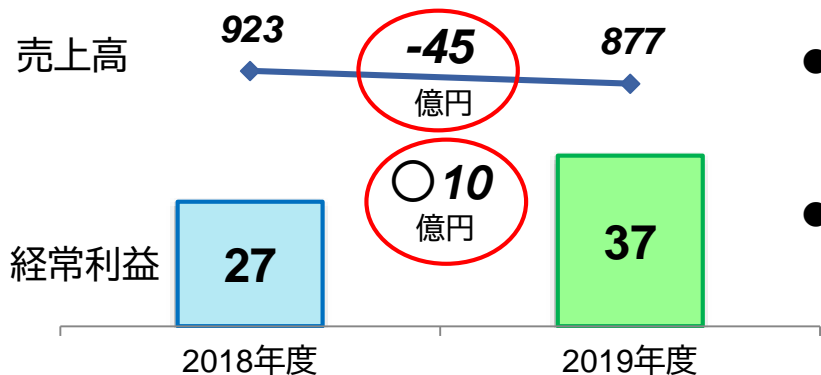
単体 ▲ 88
子会社 + 48

当社単体鋼材販売価格



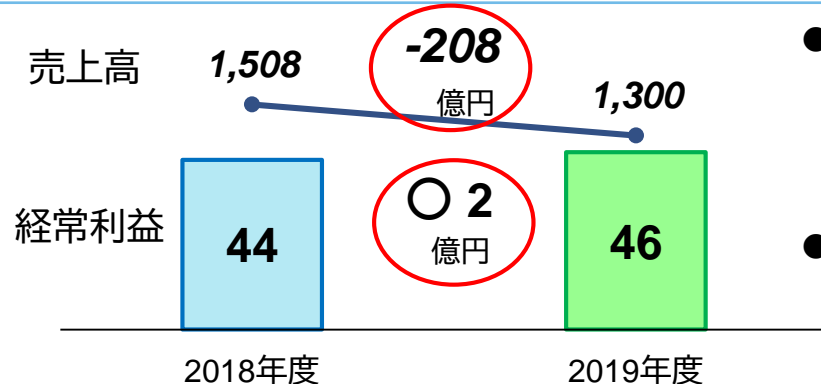
産機・インフラ、繊維、食糧事業 経常利益増減

産機・インフラ



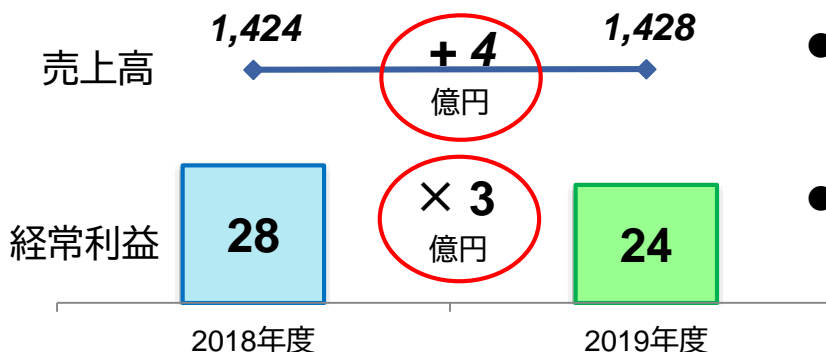
- 世界的な自動車販売の減少や設備投資の抑制傾向等による厳しい事業環境。
- タイ持分法適用会社における一過性利益等により、経常利益は前期比○10億円の37億円

繊維



- 厳しい経営環境は継続、子会社株式売却による連結範囲変更もあり、売上高は208億円の減収
- 生産性向上等の各種対策や海外事業の拡大等により経常利益は前期比○2億円の46億円

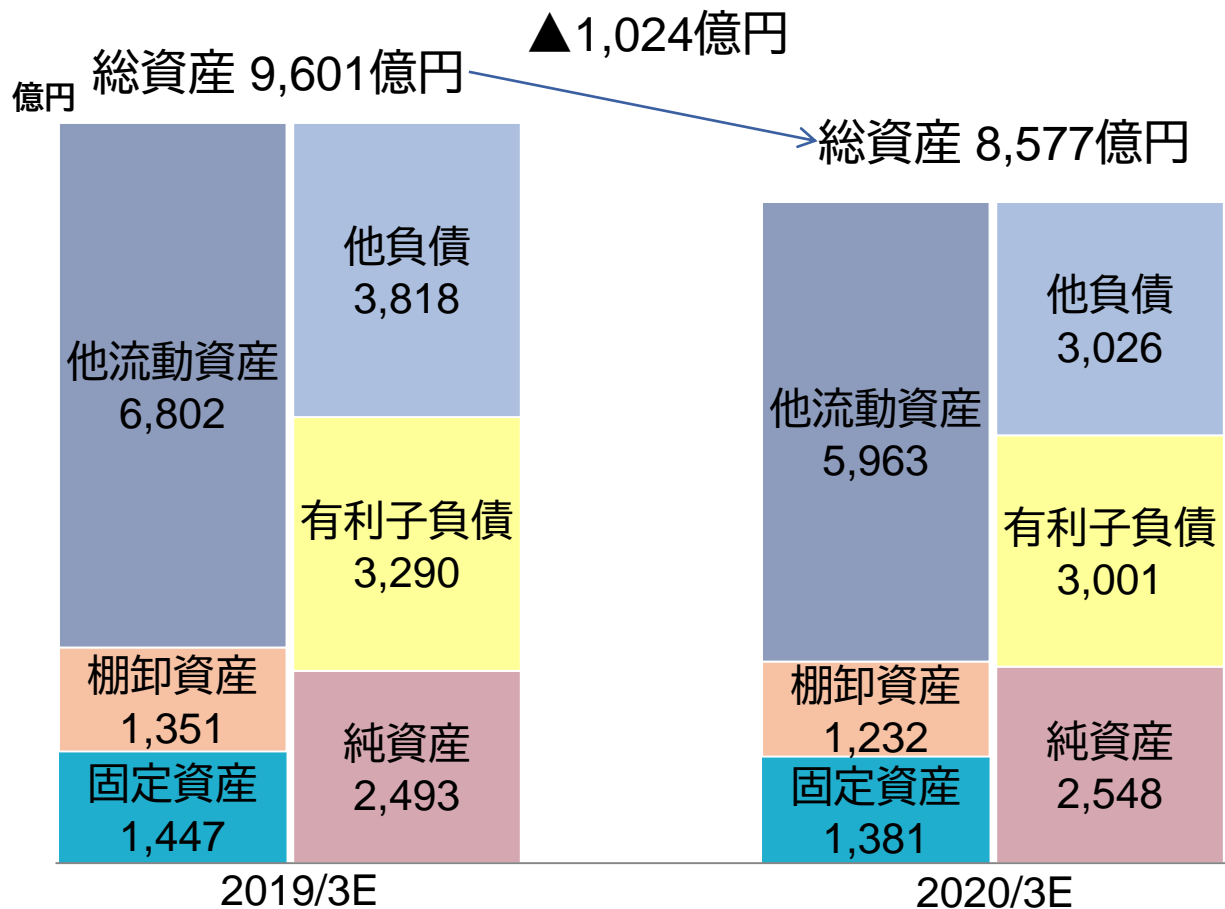
食糧



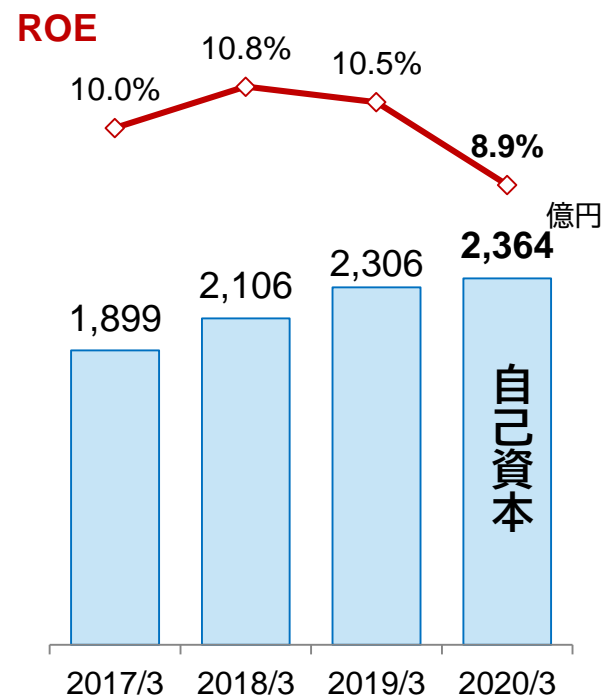
- 天候不順、外出自粛影響等により肉食需要の伸びは鈍化
- 経常利益はチキン市況下落に伴う利益率悪化により前期比×3億円の24億円

バランスシートの状況

- 総資産は売掛金の減を主体に減、財務体質は改善傾向



	2019/3E	2020/3E
自己資本比率	24.0%	27.6%
Net - D/Eレバ	1.32倍	1.16倍



キャッシュフローの状況

億円		2018年度	2019年度
	税金等調整前当期純利益	332	317
	減価償却費	53	57
	持分法による投資損益	-21	-27
	金利・税他	-57	-109
	小計	307	238
	運転資本増減	-214	159
	営業キャッシュフロー	93	397
	三井鉄鋼事業譲受関連	-618	-
	設備・事業投資等	-145	-57
	投資キャッシュフロー	-763	-57
	フリーキャッシュフロー	-669	339
	財務キャッシュフロー	638	-326
	現金同等物増減	-38	12

設備・事業投資 -101

株主還元方針

配当方針

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして考え、財務体質の改善を図りつつ、連結配当性向30%以上を目安に業績に応じた配当を行うことを基本方針といたします。

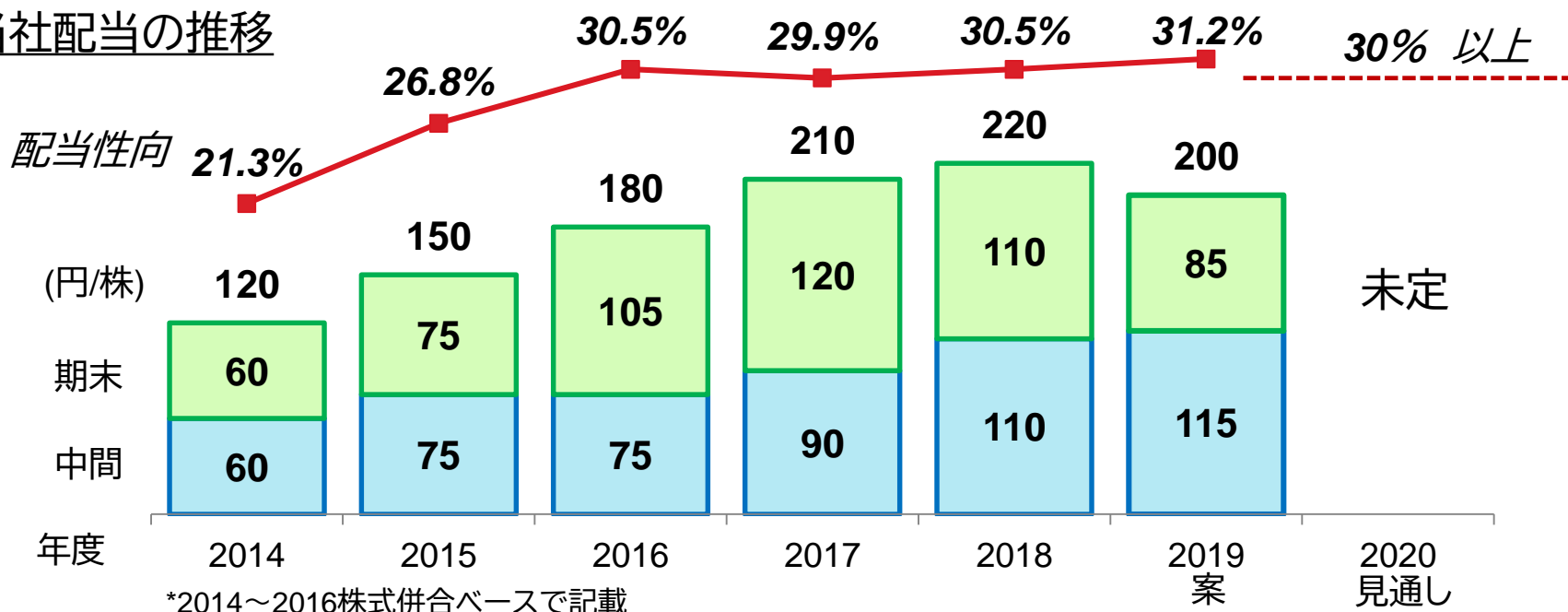
2018年度配当

通期配当 **220円/株**
(配当性向 **30.5%**)

2019年度配当案

通期配当 **200円/株**
(前回見通し 220円/株)
(配当性向 **31.2%**)

当社配当の推移



新型コロナウイルス感染症に関する当社の取組み

1) 感染拡大防止対策

- 原則在宅勤務、やむを得ず出勤する場合は時差出勤など感染防止対策を徹底
対面会議の原則禁止、国内外出張の禁止等

2) サプライチェーンの維持対策

- 国内コイルセンター等は上記に準じた感染防止対策を講じた上で、
需要状況に応じた加工体制にシフト
- 海外加工拠点は、各国規制に応じた体制(中国内各拠点は、全拠点再稼働)

3) コスト圧縮をはじめとする収益対策の実行(一般管理費の徹底圧縮等)、 各種リスクマネージメントの徹底

4) キャッシュマネジメント

- 徹底した投資効率化及び在庫圧縮の追求
- 子会社等を含めたグループキャッシュマネジメントの強化・徹底
- 最適資金調達によるアベイラビリティの確保

上記対策と並行して、経営環境の構造的変化に迅速かつ的確な対応を図るべく、
事業基盤の強靱化と事業構造対策を強力に推進すると共に、持続的な利益成長を
実現する事業戦略の早期成案化と実行に取り組んでまいります。

2020年度見通し

世界的な新型コロナウイルス感染症に伴う需要の落ち込みやサプライチェーンの分断に起因する生産活動の停滞が懸念されておりますが、現時点では業績予想の合理的な算定が困難であることから、2021年3月期の連結業績予想は未定とさせていただきます。

業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

2. 参考資料

2019年度決算概況

億円	2018年度		2019年度				2019年度	増減
	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q		
売上高	6,481	25,506	6,287	6,356	6,173	5,985	24,802	-703
(比率) 海外売上高	(24.7%) 1,602	(26.7%) 6,816	(28.1%) 1,767	(28.2%) 1,791	(27.5%) 1,695	(28.4%) 1,700	(28.0%) 6,955	(1.3%) 139
(利益率) 売上総利益	(5.7%) 370	(5.8%) 1,476	(5.6%) 349	(5.8%) 369	(5.8%) 357	(5.7%) 338	(5.7%) 1,415	(-0.1%) -61
営業利益	91	361	80	93	85	61	320	-40
持分法損益	2	21	4	6	9	7	27	6
経常利益	89	364	81	92	94	63	332	-31
特別損益	-16	-31	-1	0	1	-15	-15	16
法人税等	26	89	24	28	27	15	95	6
非支配株主利益	4	10	3	3	3	3	14	3
当期純利益	43	232	52	60	65	28	207	-25
EPS (円)	133.76	720.68	162.98	188.47	203.54	86.98	641.97	-78.71

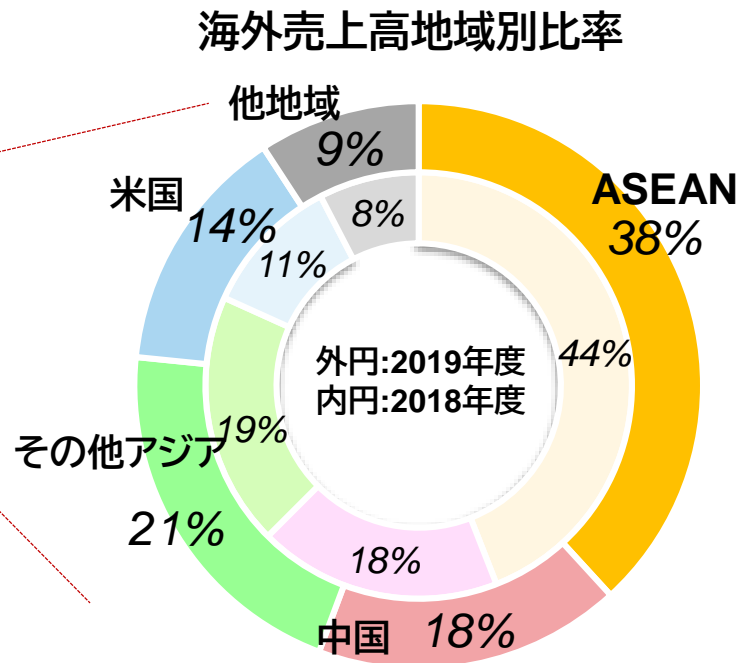
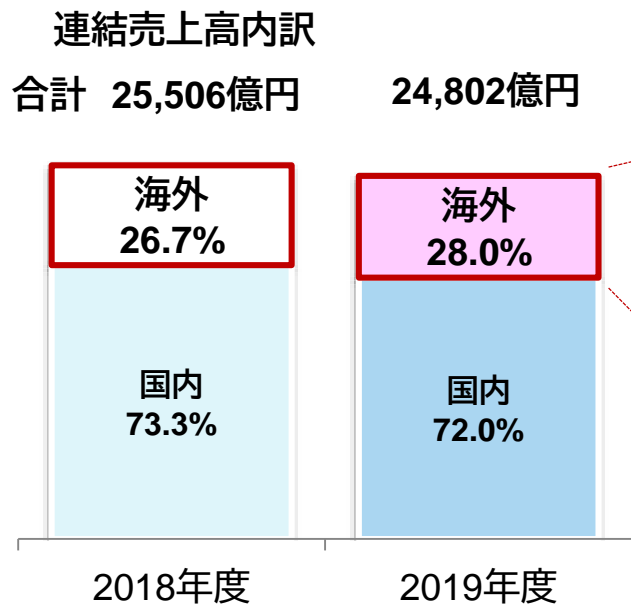
特別損益の内訳

億円	2018年度					2019年度	増減
		1Q	2Q	3Q	4Q		
固定資産売却益	-	-	-	1.3	10.4	11.7	○ 11.7
投資有価証券売却益	10.1	0.3	0.1	0.2	0.3	0.9	× 9.1
出資金売却益	-	-	-	-	0.0	0.0	○ 0.0
負ののれん発生益	20.5	-	-	-	-	-	×20.5
特別利益計	30.6	0.3	0.1	1.5	10.8	12.8	×17.9
固定資産売却損	0.6	-	-	-	-	-	○ 0.6
減損損失	-	-	-	-	7.9	7.9	× 7.9
投資有価証券売却損	2.1	1.3	-	-	0.0	1.3	○ 0.8
投資有価証券評価損	36.8	0.3	-	-	18.4	18.7	○18.1
出資金売却損	0.4	-	-	-	-	-	○ 0.4
出資金評価損	3.6	-	-	-	-	-	○ 3.6
関係会社整理損	3.7	-	-	-	-	-	○ 3.7
関係会社事業損失	14.9	-	-	-	-	-	○14.9
特別損失計	62.0	1.6	-	-	26.4	27.9	○ 34.1
特別損益計	-31.4	-1.3	0.1	1.5	-15.6	-15.2	○16.2

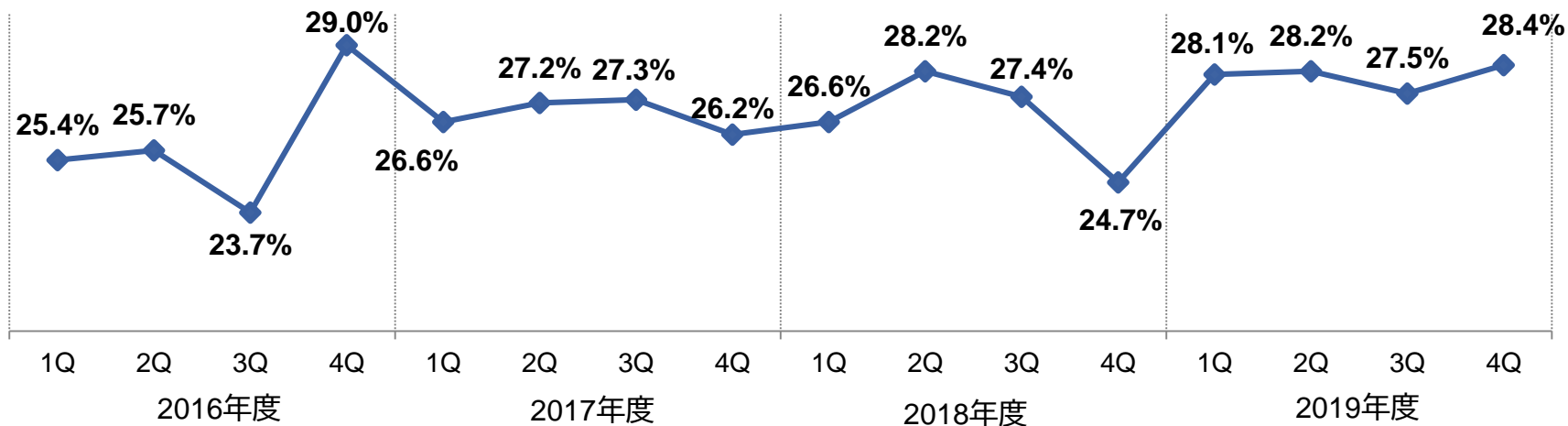
四半期別売上高・経常利益推移

億円	2017				2018				2019			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
鉄鋼	3,896	4,138	4,351	4,363	5,194	5,289	5,613	5,532	5,433	5,393	5,215	5,143
産機・インワ	221	222	223	222	224	230	243	225	219	220	228	209
繊維	361	366	393	415	353	388	373	393	278	369	347	305
食糧	346	350	384	350	348	360	394	321	353	369	379	325
その他	4	4	3	3	3	4	3	8	2	2	2	1
売上高計	4,830	5,081	5,356	5,355	6,123	6,272	6,628	6,481	6,287	6,356	6,173	5,985
鉄鋼	63	63	67	59	74	63	70	55	60	60	64	36
産機・インワ	14	7	7	7	7	6	8	4	7	10	11	8
繊維	9	0	7	17	9	7	5	21	6	15	12	12
食糧	7	4	6	5	5	7	7	6	7	5	5	5
その他	0	0	0	0	-6	3	1	0	0	0	0	0
経常利益計	95	75	89	90	91	88	94	89	81	92	94	63

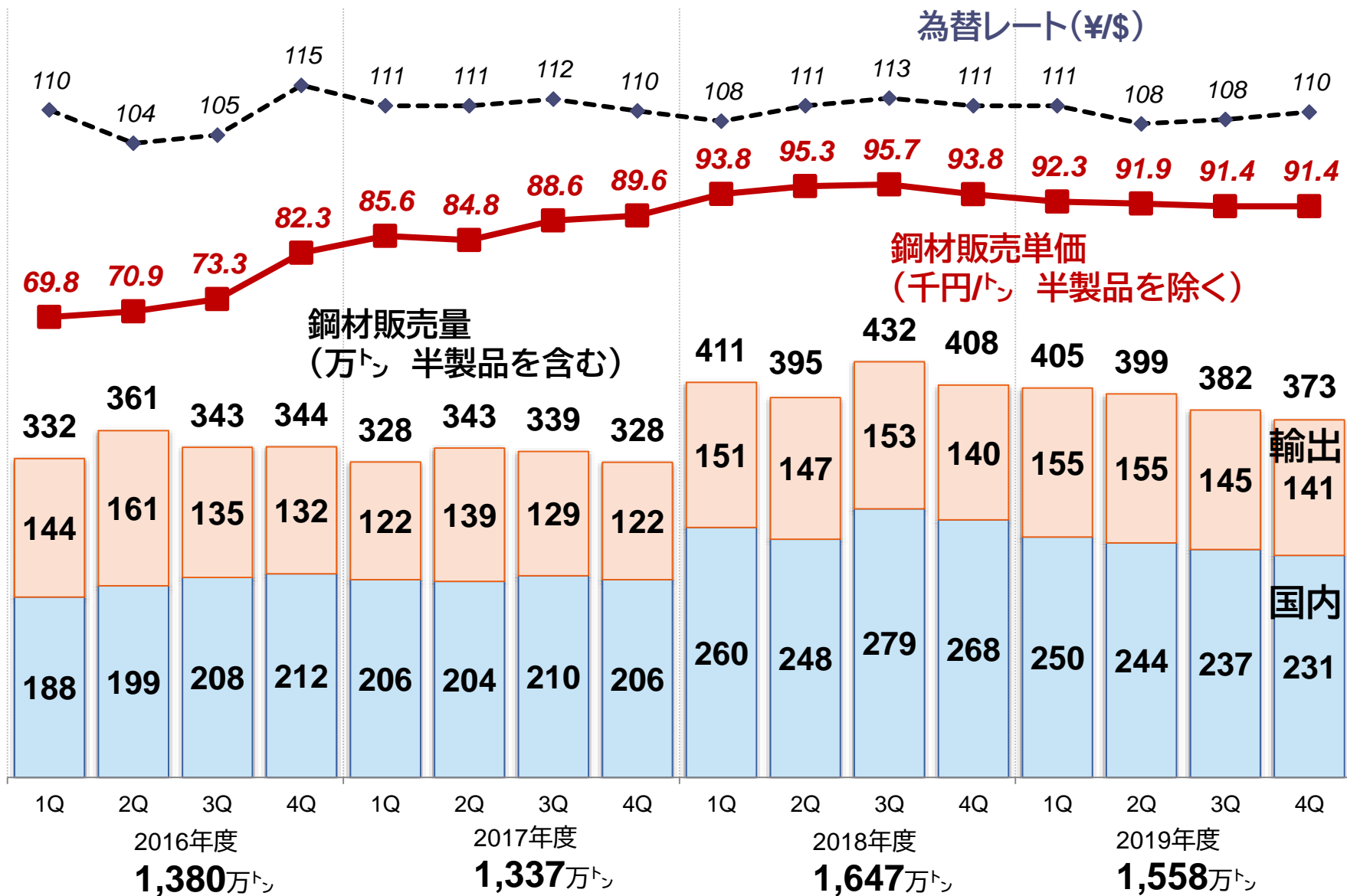
当社海外売上高の推移



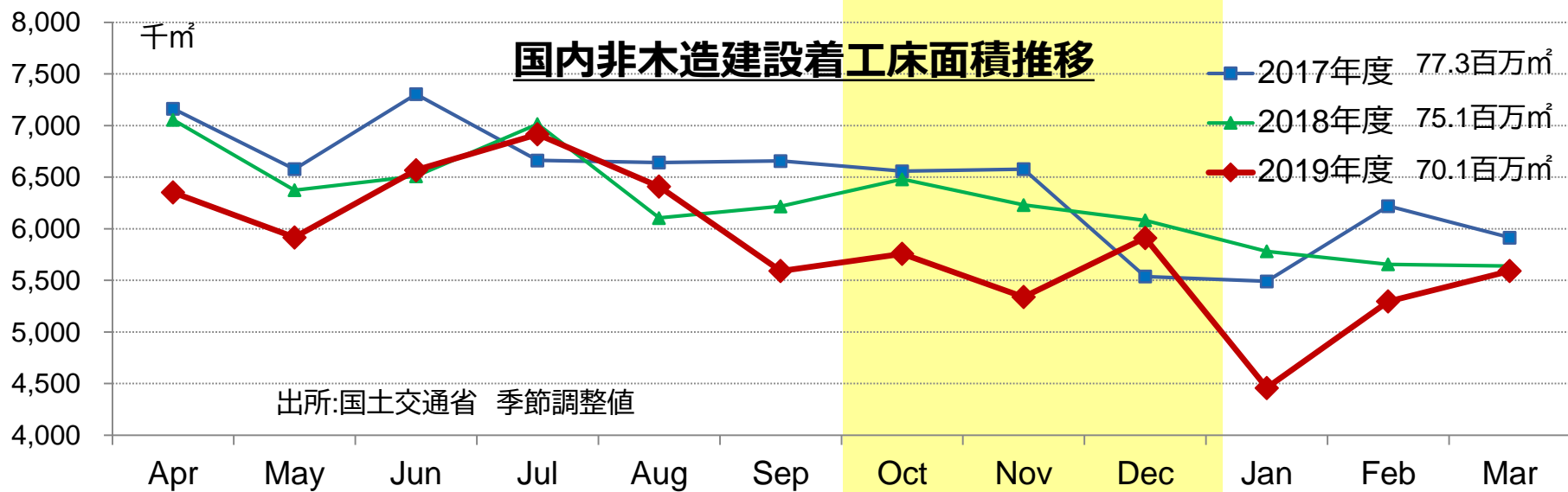
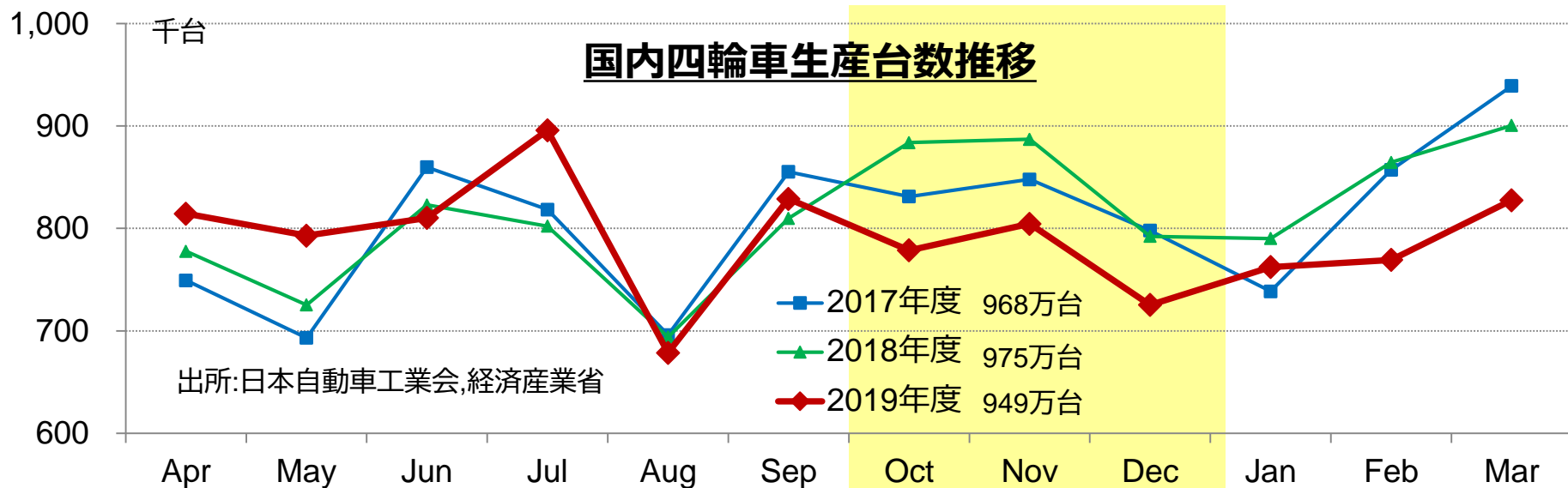
海外売上高比率推移



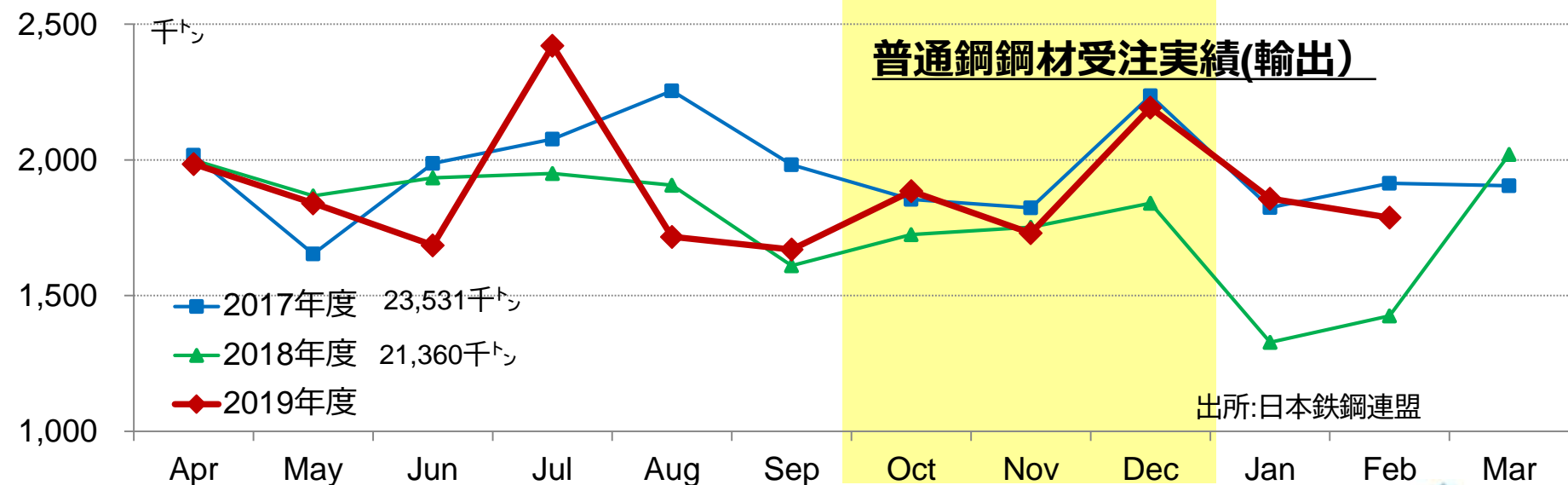
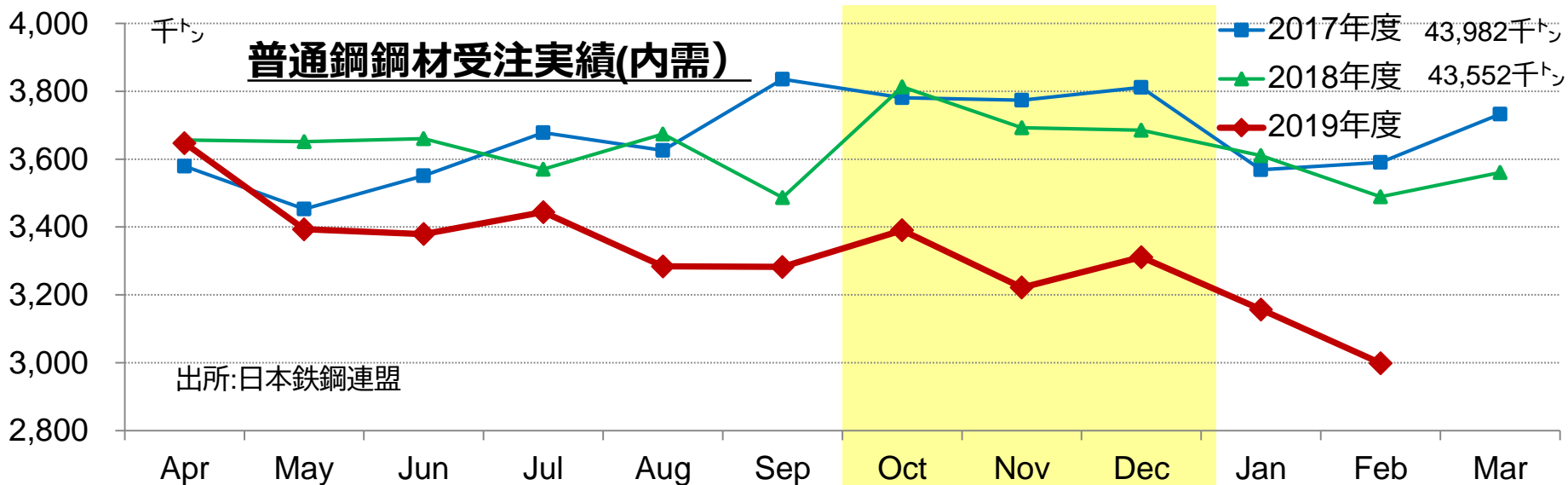
鉄鋼事業(単体) 鋼材販売量と単価の推移



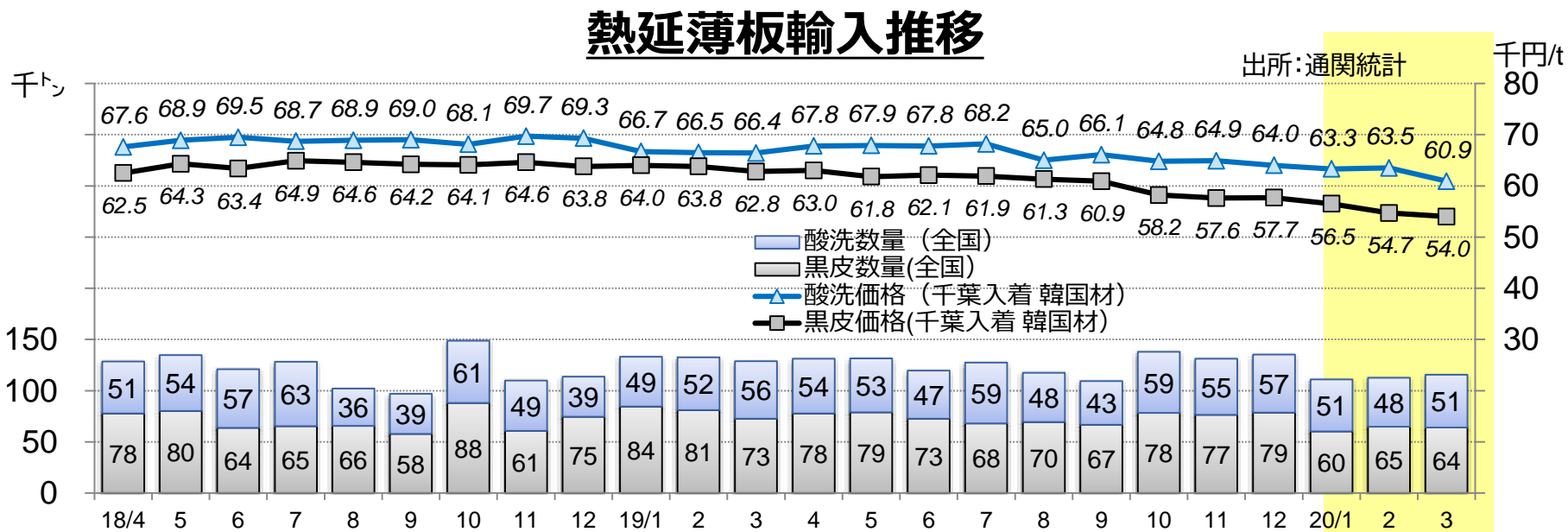
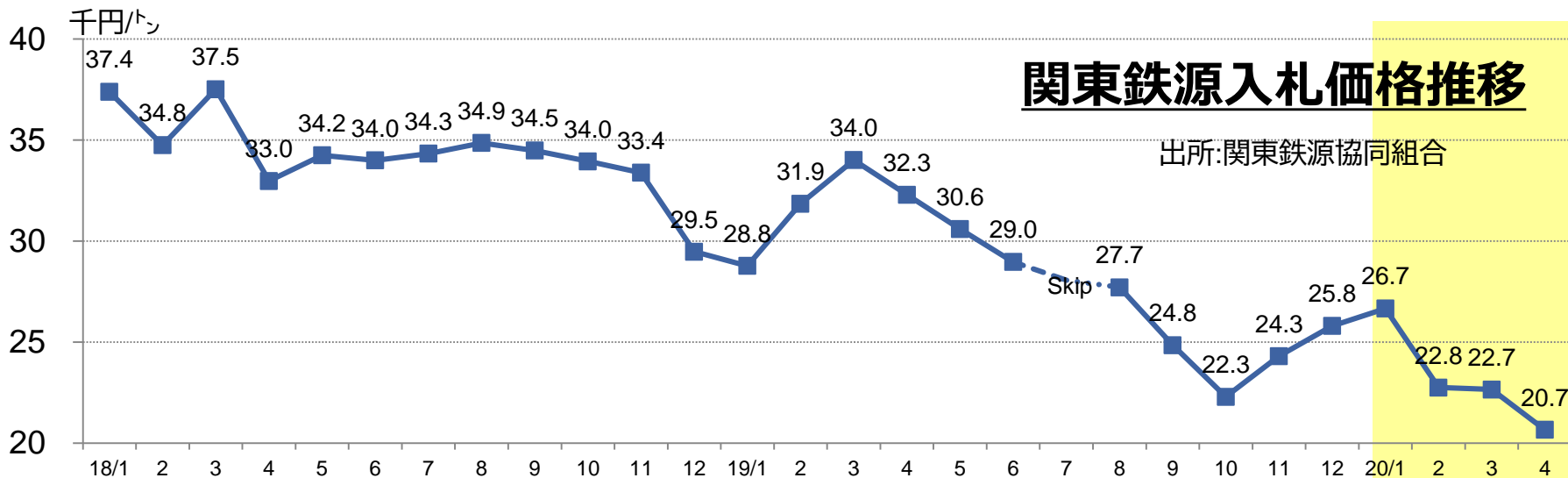
国内需要産業の動向



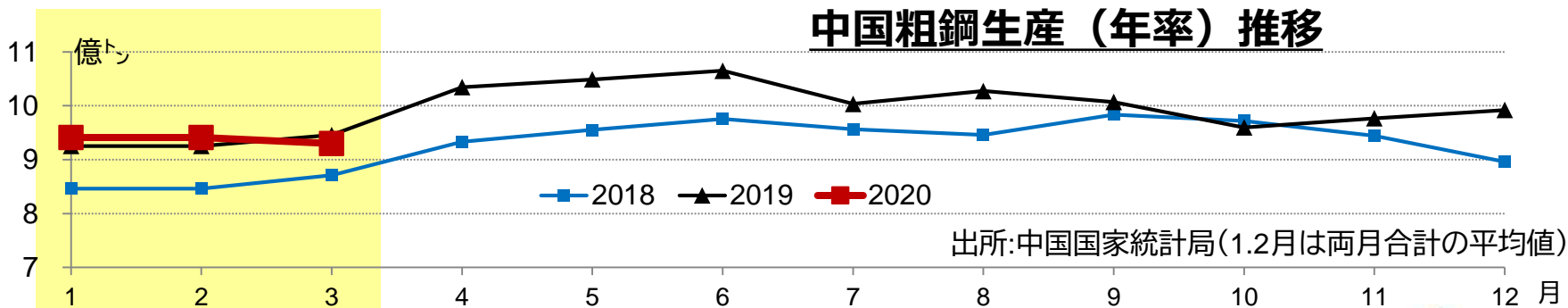
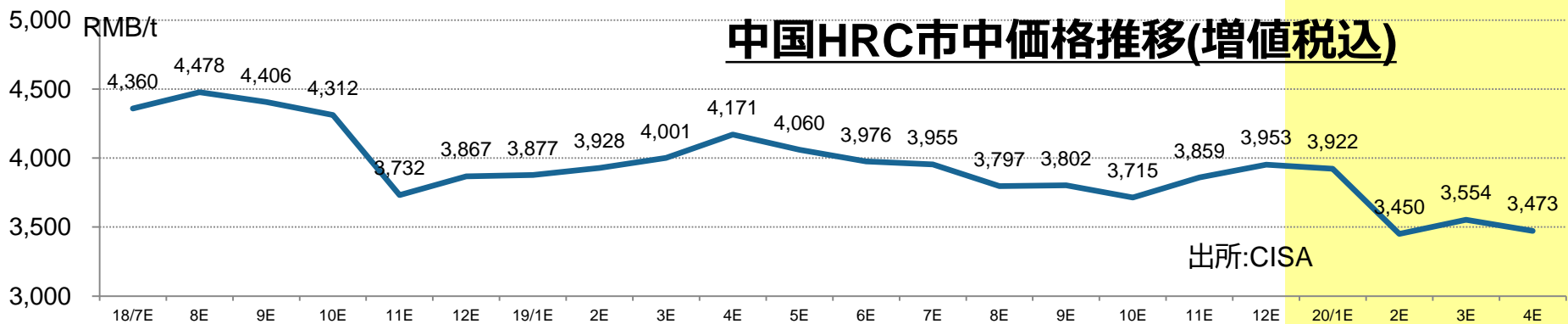
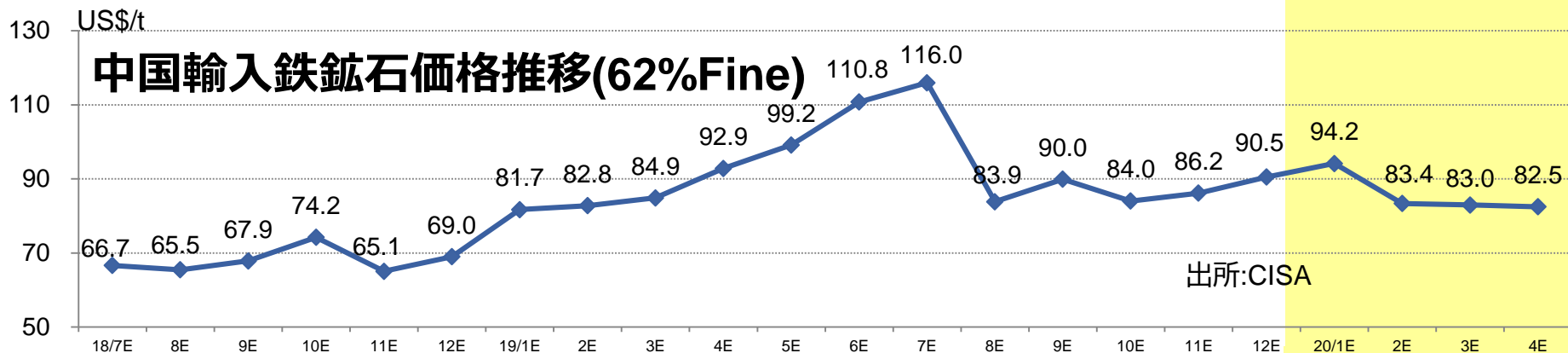
鋼材需要動向



鋼材需給関係指標

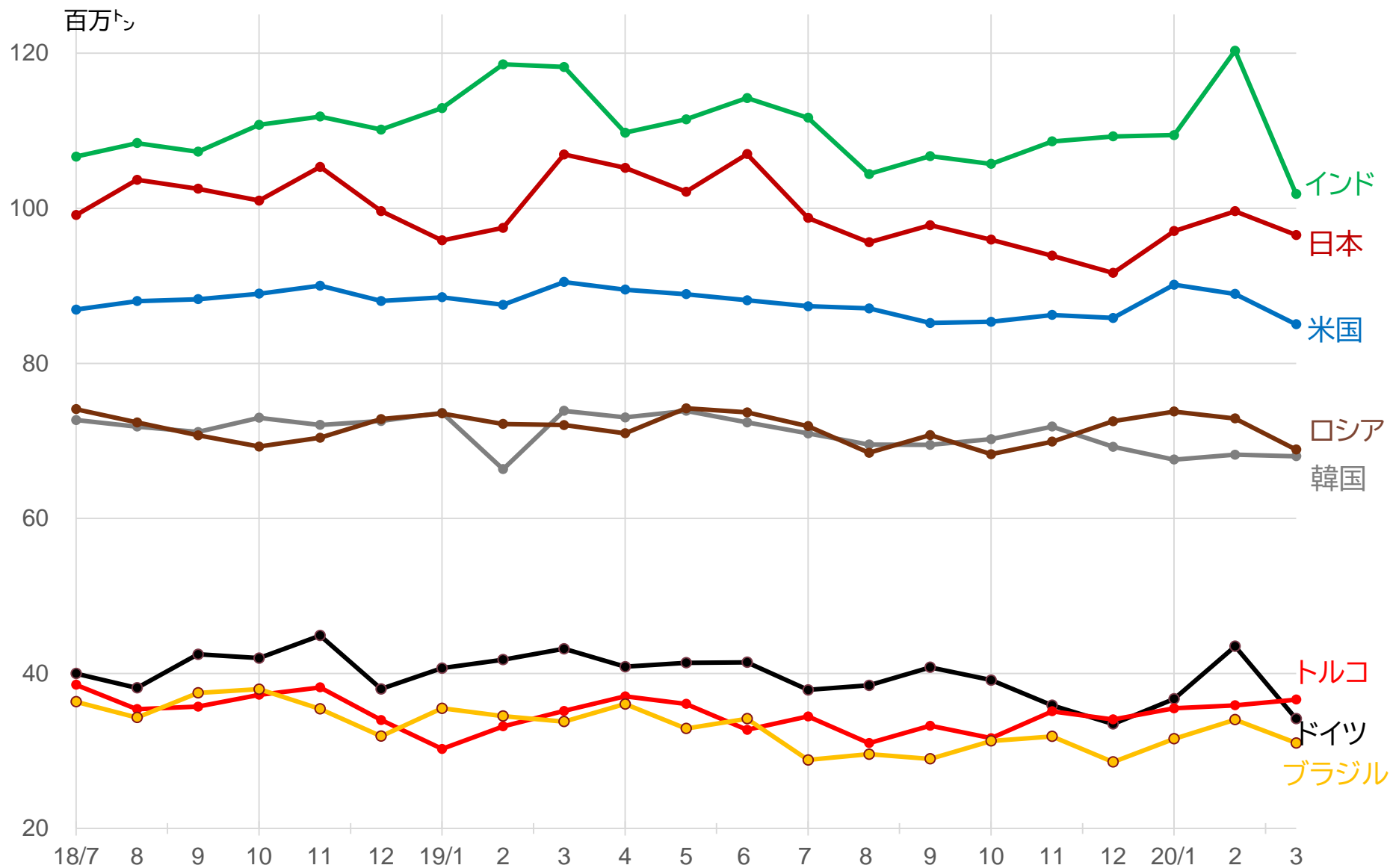


中国国内市況

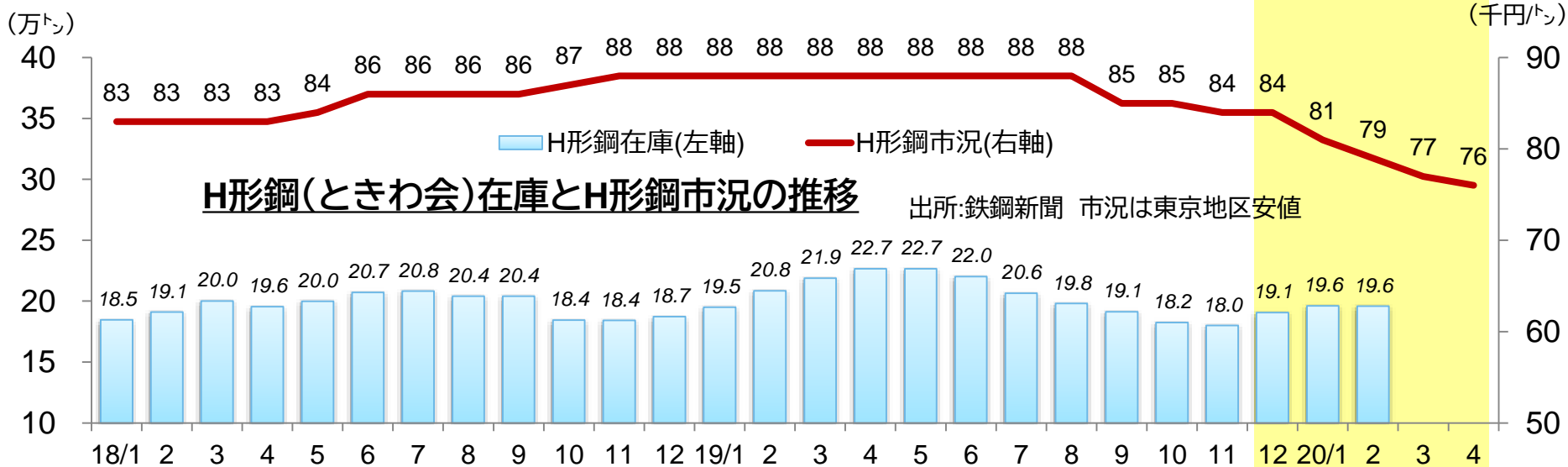
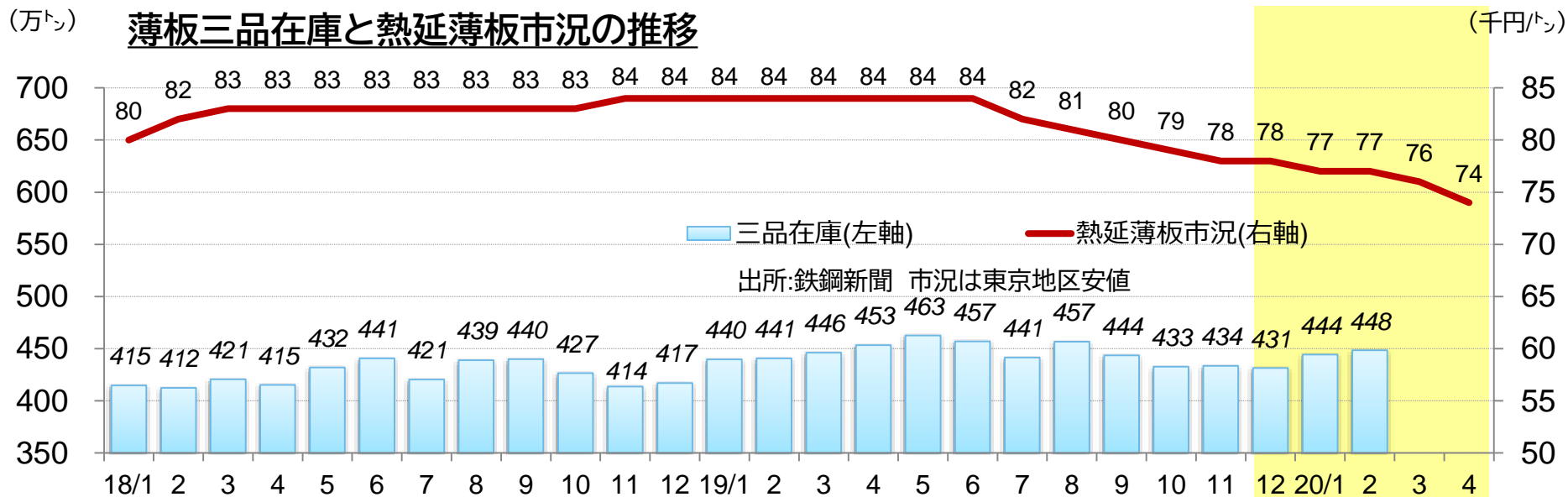


主要国粗鋼生産量

(出所:WSA 年率)



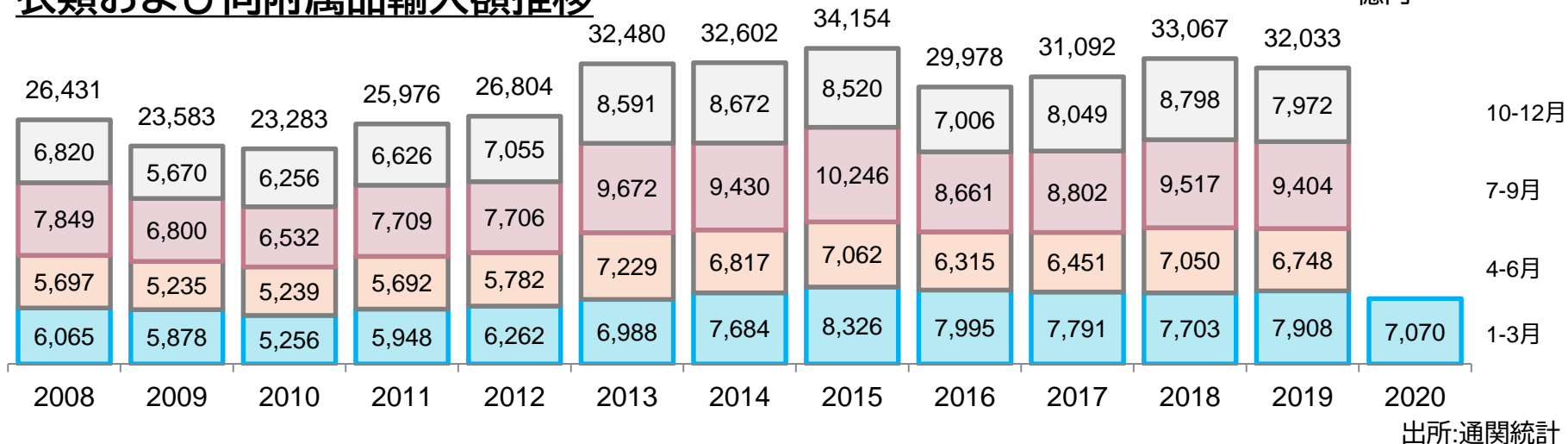
国内鋼材市況の推移





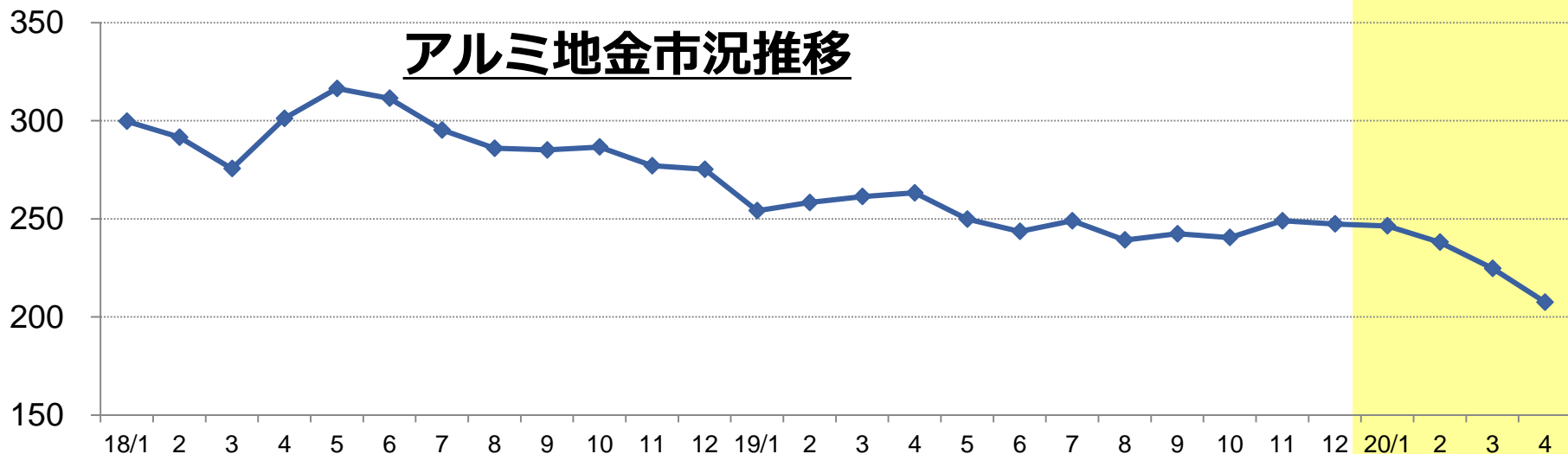
衣類および同附属品輸入額推移

億円



千円/t

アルミ地金市況推移



出所:日本経済新聞

食糧事業関係指標-1

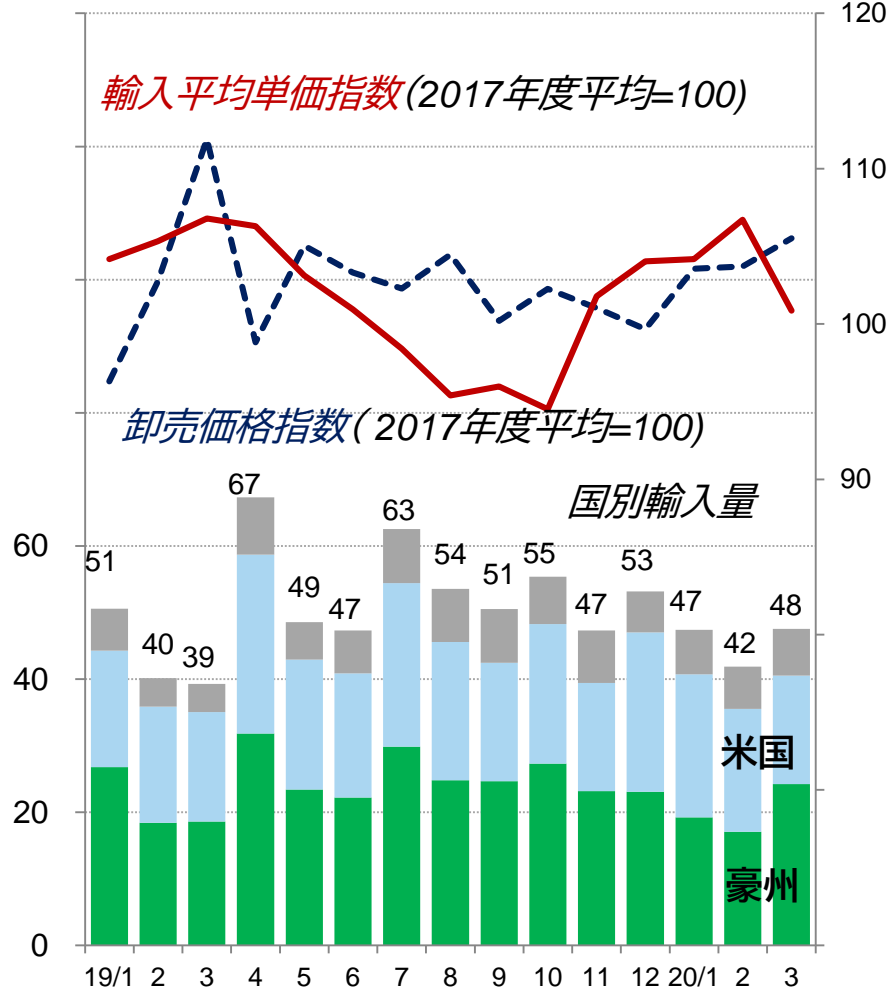


輸入牛肉量および市況



千トン

指数



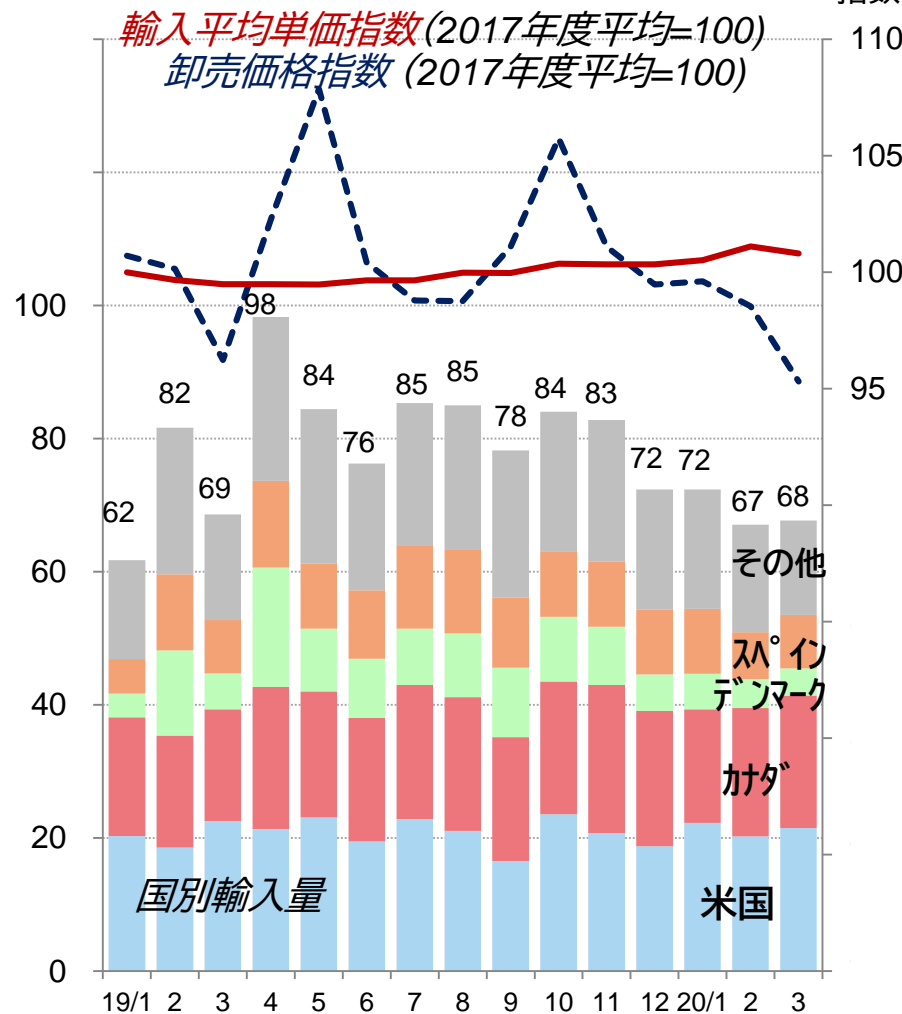
(出所)通関統計,農畜産業振興機構
卸売価格は米国産冷蔵チャックアイロール(肩ロース)

輸入豚肉量および市況



千トン

指数

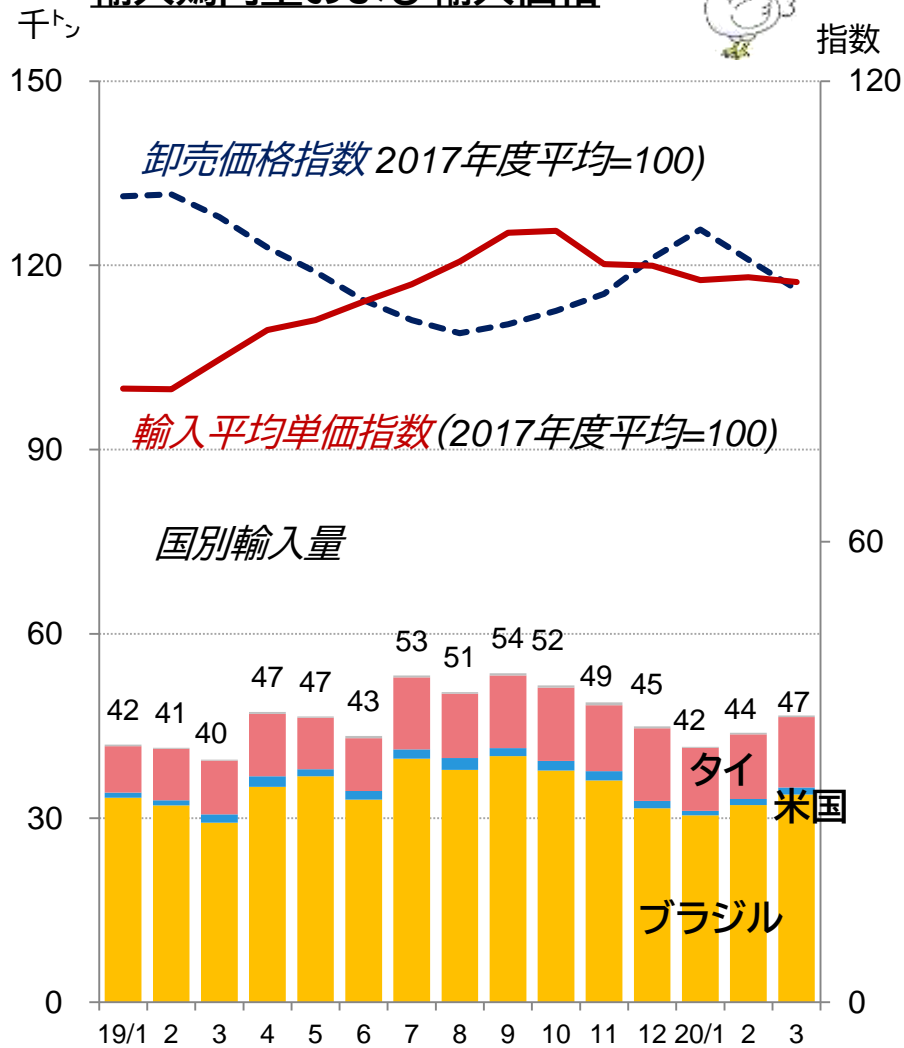


(出所)通関統計,農畜産業振興機構
卸売価格は米国産冷蔵ばら

食糧事業関係指標-2

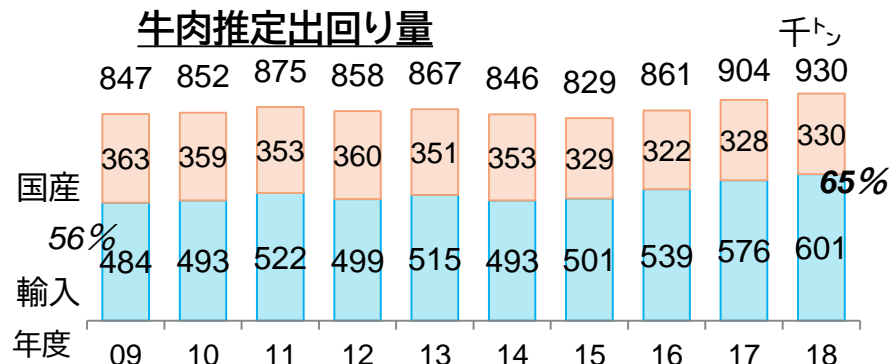


輸入鶏肉量および輸入価格

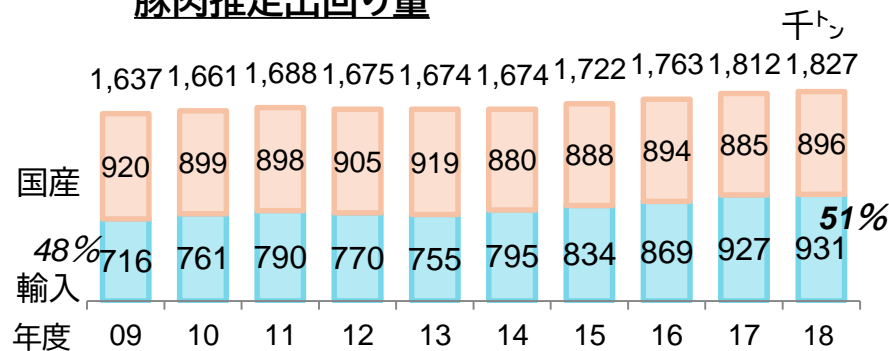


(出所)通関統計,農畜産業振興機構
卸売価格は東京もも肉

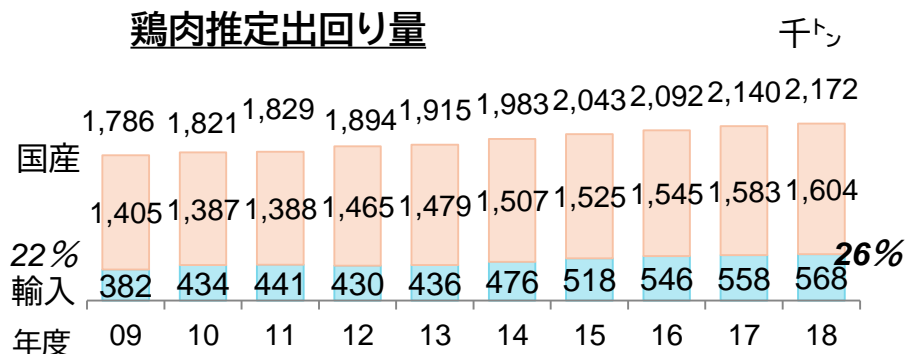
牛肉推定出回り量



豚肉推定出回り量



鶏肉推定出回り量



(出所)農畜産業振興機構

日鉄物産株式会社企業理念

1. 新たな社会的価値を持った製品、サービスを生み出す
高い志を持った企業グループであり続けます。
2. 信用、信頼を大切にし、お客様と共に発展します。
3. 人を育て人を活かし、人を大切にする企業グループを創ります。

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、開示の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



日鉄物産

Thank You, Healthcare Workers.
Honoring all the healthcare heroes on the front line.